

白門経友会

多摩キャンパスは、桜が終わり、
新緑の季節を迎えております。



去る三月十一日、東日本大震災が勃発し、未だ先行きの見通しがつかない状況が続いております。この大震災では多くの方々が犠牲者となりました。会員の方々の中にもご本人やお知り合いの方が被災された方も多くいらっしゃるのではと思います。心よりお悔やみを申し上げます。哀悼の意を表します。又一日でも早い復興を念じております。

中央大学では、卒業式・入学式を自粛して中止と致しました。

新年度を迎え、多摩キャンパスは例年より一週間程遅れて桜の季節となりました。入学式が中止となり、華やいだ雰囲気ではありませんでしたが、心休まるひとときとなりました。

桜が終わり、萌黄色に包まれ、今は新緑へと色濃くなっております。学生達も新しい学期を迎え心新たに学業に励んでおります。

この様な状況下ではあります。総会の時には母校をお訪ね頂き、和やかなひと時をお過ごし下さい。

後輩の姿に接することにより、今後の活動へ向けて心の支えに成ることを念じております。

第21回 白門経友会 定期総会のご案内

会員各位

白門経友会 会長 松丸 和夫

拝啓

皆様方におかれましては、ご健勝にてご活躍の事とお慶び申し上げます。

さて 下記の通り、2011年度(平成23年度)の定期総会を開催いたしますのでご多忙中誠に恐縮ですがご出席下さいませようお願い申し上げます。

尚 総会・記念講演会終了後に懇親会を予定しておりますので、併せてご出席頂きたくご案内申し上げます。

敬具

記

1. 日時 6月4日(土) 午後2時開会
(6月第1土曜日が定例となっております。)
 2. 場所 中央大学多摩キャンパス
7号館 7103号室
 3. 予定 14:00~14:30 定期総会
 - ① 平成22年度事業報告・決算報告
 - ② 平成23年度事業計画・予算案
 - ③ その他
 4. 14:40~16:10 記念講演
講師 渡辺俊彦 教授
演題 中国・ナショナルリズムの事情(仮題)
 5. 16:30~18:30 懇親会
懇親会費 7,000円
但し ゼミ学生は無料です。
- 13:00より 幹事会を開催いたしますので、役員の方は13時迄にご参集下さい。

第1号議案
2010年度活動報告

I 会議

1 2010年度定期総会

日時 2010年(平成22年)

6月5日(土) 14時

場所 中央大学駿河台記念館

320号室

議案

第1号議案

2009年度活動報告及び収支報告承認について

第2号議案

2010年度活動計画及び会計予算案承認について

第3号議案

その他報告事項

常任幹事に立川市役所勤務の栗原氏が就任

以上原案通り可決されました。引き続き、内田 猛男教授により「グローバル化の中の中央大学」との演題で講演を頂き、シンポジウムを行った。

2 幹事会

① 2010年6月5日(土) 第20回総会の議案を審議、承認

② 2010年12月10日(金) 箱根湯本温泉ホテル「おからだ」で行い諸行事の承認

3 常任幹事会

① 2010年4月22日(木)

② 2010年5月18日(火)

③ 2010年6月5日(土)

④ 2010年7月22日(木)

⑤ 2010年9月22日(水)

⑥ 2010年10月28日(木)

⑦ 2010年12月10日(金)

⑧ 2011年1月17日(月)

⑨ 2011年2月22日(火)

⑩ 2011年3月24日(火)

休会 以上9回開きました。

II 行事

1 学部授業

「キャリアデザイン」への協力

今年度は経友会会長の松丸和夫教授のもと2010年9月20日から2011年1月17日の期間で、全14回の「キャリアデザイン」の授業が行われ、経友会から西藤輝氏、千葉千枝子氏、高田圭悟氏以上の3名の講師が「学外授業特別協力者」として講義をおこないました。

最終回の講義終了後、経友会を中心に講師、学生・教職員・学員で懇談会を行いました。以上

2 学部授業「インターンシップ成果報告会」に参加

経友会幹事の鳥居伸好教授の指導のもと2010年11月27日に、テレビ朝日代表取締役早河洋氏の講演をいただき実施されました。本会副幹事長の佐藤文博教授も協力され、会場は受講者で埋まり、内容も充実したものでした。

3 経和会懇親会に参加

2010年4月21日(水)新任の先生方の歓迎を含めた教員親睦会である経和会懇親会に招待され参加した。

4 中央大学創立125周年記念式典及び経済学部企画の「湧水を中心とした多摩キャンパスの生態系保全とビオトープの確立」シンポジウムに参加

2010年11月13日(土)

III 会報

第42号2010年4月30日発行 卒業祝賀パーティー、第20回総会案内等掲載

第43号2010年10月15日発行 第20回定期総会、記念講演会創立125周年記念式典等掲載

第44号2011年2月28日発行 キャリアデザイン授業、

インターンシップ授業、松浦司先生寄稿文掲載

IV 学生への呼びかけ

経済学部ゼミナル連合会、キャリアガイダンス学生運営委員会、先生方のゼミ学生との交流を広げるため、常任幹事会、諸行事への参加を呼びかけました。

I 会議

1 2011年度定期総会

日時 2011年6月4日(土) 14時

場所 中央大学多摩キャンパス7号館7103号室

総会終了後、講演を実施する。

演題 中国・ナシヨナリズムの事情(仮題)

講師 渡辺俊彦 教授

略歴 専門分野「政治学」

明治大学大学院政治経済科政治学専攻 修士課程修了

同大学同研究科政治学専攻 博士課程 単位取得退学

現 中央大学経済学部教授 研究テーマ...

・近代再編の思想と中国・ハンガリーの政治

・市場経済社会への転換過程の分析と理論の構築

・ミシェル・フーコーの「近代論」

2 幹事会

年2回程度開催する。

3 常任幹事会

年10回程度開催する。

II 行事

1 学部授業

「キャリアデザイン」への協力

学外からと会員よりの講師の推薦を経友会として協力する。

2 学部行事

「キャリアガイダンス」への協力

担当する学生委員会及び学生運営委員会と連絡をとり全面的に協力する。

3 白門経友会21年目をむかえ

会員同士の親睦を計り教職員及び学生との交流を深める

行事を行う。

III 会報発行

会報「白門経友会」を年3回発行する。

IV その他

1 白門経友会ホームページの立ち上げ

2 入会呼びかけの強化

第1号議案(2) 2010年度 決算報告書

自 2010年4月1日 至 2011年3月31日

収入の部		支出の部	
科 目	金額	科 目	金額
前年度繰越金	1,173,021	総会費	270,600
会費収入	633,000	会報発行費用	802,460
総会費収入	133,000	他支部との交流費	0
寄付金収入	76,000	事務通信費	6,220
受取利息	310	振込手数料	21,400
		会議費	0
		教員・学生との交流費	1,470
		雑費	
		次年度繰越金	913,181
合 計	2,015,331	合 計	2,015,331

(注) 次年度繰越金の内訳

(株)三井住友銀行八王子支店	普通預金	294,586	
(株)ゆうちょ銀行	振替貯金	168,977	
(株)ゆうちょ銀行	通常貯金	449,618	
合 計		913,181	

以上の通りご報告申し上げます。

2011年5月9日

会 長 松 丸 和 夫 ⑩

幹 事 長 風 間 俊 範 ⑩

監 事 前 島 一 夫 ⑩

監 事 森 元 公 和 ⑩

第2号議案(2) 2011年度 予算案

自 2010年4月1日 至 2011年3月31日

収入の部		支出の部	
科 目	金額	科 目	金額
前年度繰越金	913,181	総会パーティー費	150,000
会費収入	600,000	会報発行費用	600,000
総会費収入	210,000	他支部との交流費	0
寄付金収入	20,000	事務通信費	20,000
受取利息	500	振込手数料	30,000
		会議費	20,000
		学生との交流費	150,000
		雑費	100,000
		次年度繰越金	673,681
合 計	1,743,681	合 計	1,743,681

え、あの先生が！シリーズ⑧

恥ずかしながら帰って参りました。

経済学部 准教授 鳥居 鉦太郎



がいらしたそうです。何でも測量業を営んでいた祖父が、当時の陸軍陸地測量部の関係でいらした方のお名前を頂戴したのですが、それ以上のことは知らないのですが、父親まで二代続いた家業を継ぐことはなく、国際経済学を学び、なぜかコンピュータソフトウェアの仕事に就いて、これまで情報科学分野をあたりこち探検している次第です。

「恥ずかしながら帰って参りました」とは、一九七二年にジャングルから帰還した故横井庄一氏のことばから流行語になったものだそうですが、本年四月に三十年ぶりの「帰校」をさせていただいた私は、内心「はたしてこんなOBでいいのか」と、恥ずかしながら白門をくぐらせていただきました。

ごあいさつが遅れましたが、新任の鳥居鉦太郎と申しますが、名前の鉦太郎は珍しい気がしますが、昭和初期に同姓同名の方

探検といえば学生時代は探検部に所属していました。でも不真面目な部員で、「体力強化週間」でもトレーニングをパスしていた記憶があります。四年生になって、このまま幽霊部員のようにもいけないと、今から比べるとのんびりした話ですが就活前の夏休みに、二つ大きなプロジェクトを実行してみようと思いつきました。テーマは「五十回バイクで米国大陸横断」です。自分では不可能に挑戦、という意気込みでしたが、計画を部のみ

んなに披露したものの、はたして向こうでバイクなど買えるのか、そもそも直線距離でも五千キロ近いのに貧弱なロードバル(当時、ソフィア・ローレンが「ラッタッタ」と宣伝していた)で走れるのか、などなど、不安満載のまま出発となりました。

そういう英会話ができなかった、などと気にする時間の余裕もなく渡米、はじめての飛行機、はじめての海外という、引きこもりがちだった私にしてはよく決断したものだとも不思議に思います。現地では幸運が続いたのでしょうか、誰が考えても命がけですが、野宿の旅も順調でした。ニューヨークから寄り道をしながら七千三百キロ地点で「ラッタッタ」が不調となり、二台目の中古三百五十ccでは三千キロを走破して西海岸へたどり着きました。このころになると、バイクの個人売買で堂々と渡り合えるほどに成長した自分にびっくり。お土産は、アメリカ人に「クレージー」と言われたことでしょうか。当時は圧倒的な豊かさを誇って「何でもナンバーワン」という彼らを仰天させた、と悦び入っていました。

大事な誌面を思い出話で埋め

てしまい、誠に申し訳ありません。最後になってしまいました。が、母校へ戻っての感想で就任のご挨拶とさせていただきます。よく大人になってから子供のところ遊んだ公園などに行くと、当時あんなに大きかった気がしたのにこんなに小さなところだったのか、と思うことがあります。中央大学もそう感じることが、やはり白亜と緑の偉大なるキャンパスでした。

学生は都心の高層ビルやインテリジェント・キャンパスにあがれるかもしれませんが、私は通勤するようになって、こんなに広大で自然にも恵まれた大学らしい大学は貴重なのでは、と思い始めています。オックスフォード大しかり、ケンブリッジ大しかり。オフィスビルは就職すればいやというほど行くわけで、まずは後輩たちにこの辺から偉大な母校のありがたさを語っていきたいと思います。白門経友会の諸先輩方、右も左も分らず一年生からの出発となりますが、なにとぞどうかご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

濱岡剛教授壮行会記

幹事長 風間 俊範 記

経友会常任幹事の濱岡剛教授が平成23年4月より在外研究でイギリスに行くことになりました。

先生は長年、会の諸行事に積極的に参加され、ご指導、アドバイスをいただきました大変感謝しています。

日程が急のことでしたが、有志で壮行会を3月22日(月)に大学近くの沖繩料理店「夕風」で奥

様も招待して開催しました。参加メンバーは9名で、ほとんどがイギリスをはじめヨーロッパに研究や仕事で行かれた先生や学員で話はずみ楽しく過ごしました。

濱岡先生の奥様から出発までの準備や現地の処々の情報収集等の話をほほえましく聞きました。

2011年5月10日 第45号

発行 白門経友会常任幹事会

発行人 白門経友会編集委員長

鈴木 秀 男

〒192-0355 八王子市堀之内817番地

鈴木 様 方

TEL 042 (676) 8266 (代)

FAX 042 (674) 8668

E-mail: dome88@themis.ocn.ne.jp

郵便振込口座 00180-7-753686